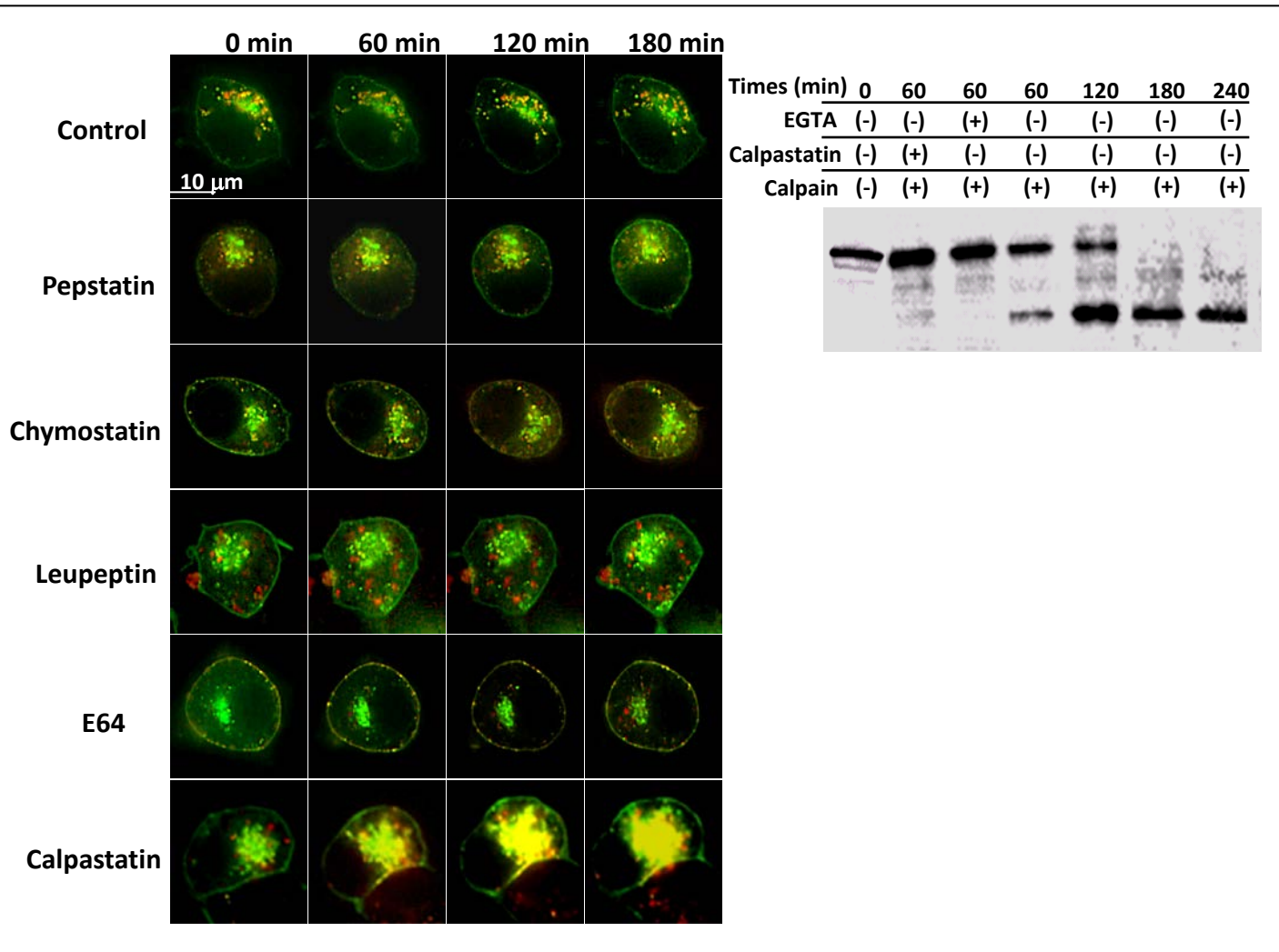


正常型プリオン蛋白質(PrP)の細胞内輸送と生理的分解酵素の同定

研究分担者：（東京医科大学）（金子清俊）



解 説

1. 正常型PrPの両端に蛍光蛋白質を融合したキメラPrPで生細胞内切断過程の可視化を行った。
2. さまざまなタンパク質分解酵素阻害剤を添加して観察した結果、カルパイン阻害剤カルパスタチンに最も高い阻害活性が見られた。
3. カルパインによる切断はゴルジ近傍の分泌輸送系内であることが示唆された。